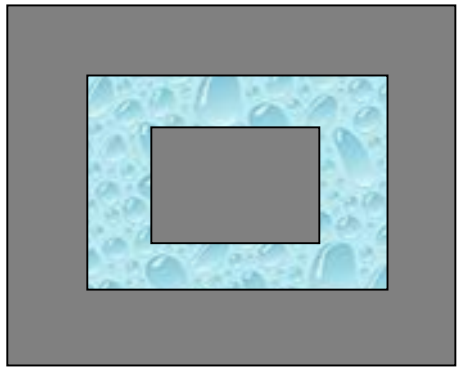
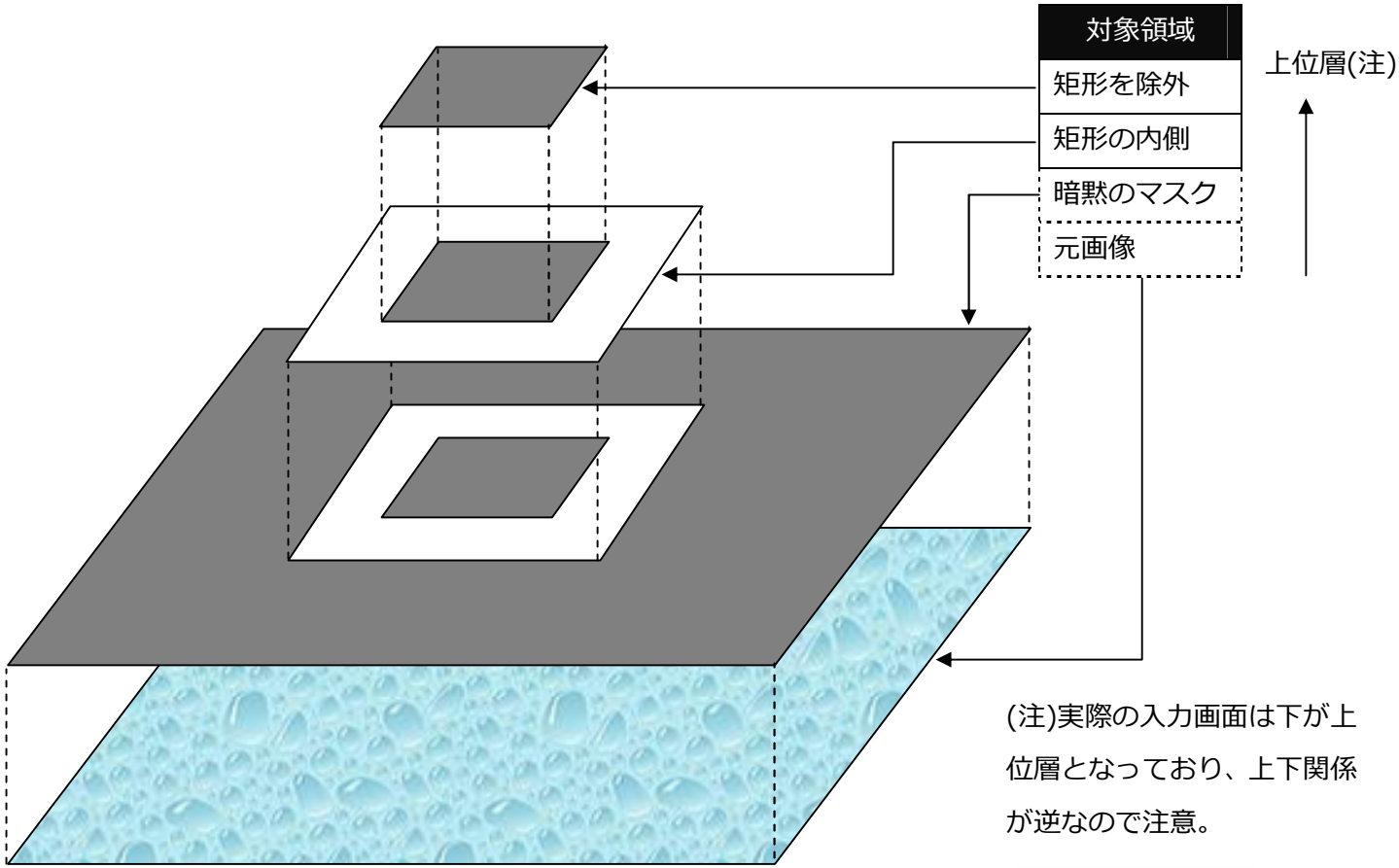
スポット検知　補足資料

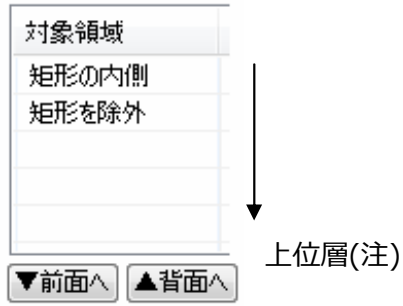
マスク形成の基本ルール

スポット検知を指定した場合、まず、元画像の全体を覆い隠す「暗黙のマスク」がベースに適用されます。このベースの上に、指定した対象領域の層が重ねられて行きます。重ねられた層は、上の層で指定した領域ほど優先的に適用されます。右の例の場合、最終的に動体検知の対象となる領域は「口 」の字型の領域となります。





(注)実際の入力画面は下が上位層となっており、上下関係が逆なので注意。



領域内を検知対象とする

領域内を検知対象から除外する